

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 2年 3月 16日

事業所名 いが児童発達支援センター れいあろは

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	改善目標		
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6	2	子どもが過ごしやすい環境になるよう、年齢や特性に合わせたクラス分けを行い、活動しやすくなるよう工夫しています。	建物内が子ども用ではないため、使いにくい箇所については子どもが生活や活動がしやすくなるよう環境を整えていきます。		
	2	職員の配置数は適切である	8	0				
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6	2				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5	3				
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	8	0	第三者による外部評価は行っていませんが、毎年ガイドラインアンケートを実施し、課題や改善点を把握し、具体的な取り組みに繋げるようにしています。また定期的に会議を実施し、改善項目について状況確認を行うようにしています。	ガイドラインアンケートの結果を踏まえた事業所の取り組み検討し、行動計画に沿って業務を行っていきます。		
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	8	0				
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	8	0				
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	5				
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	8	0				
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	8	0	個別支援計画作成についてはアセスメントを基に、1人1人に必要な項目、内容を会議で検討し、作成しています。	子どもや保護者、関係機関などを含めた支援を行うため、職員間で情報交換、会議を行っていきます。また子どもの発達に合わせた支援が継続的に行われるように努めます。		
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	8	0				
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	8	0				
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	8	0				
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	8	0			保育活動については毎月会議を実施し、内容の検討を行っています。子どもの年齢や発達に応じた内容、保育環境の設定や活動の進め方についても意見交換を行っています。打ち合わせでは子どもに合わせた活動ができるよう、個々の配慮について確認したり、改善点について意見交換を行い、当日の活動に繋げるようにしています。	今後はより1人1人の発達に合わせた活動を通して充実した活動が提供できるよう努めていきます。今後も子ども達の様子や支援方法等について気付きを共有していけるよう取り組みます。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	2				
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	8	0				
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8	0				
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	2				
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	8	0				
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	8	0					

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	8	0	相談支援事業所や子育て支援関係機関と会議等を通して情報共有を行い、連携した支援を行っています。	各関係機関と情報共有を行い、子どもの発達を様々な視点から考えていけるよう、連携を図っていきます。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	7	1			
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	対象児なし				
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている					
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	8	0	保護者同意の元、幼稚園・保育所(園)・小学校(特別支援学校)と連携を図り、保育所・学校訪問や事業所訪問を行うようにしています。保護者との情報共有については日常的に連絡帳を使用したり、定期的に面談を行うようにし、連携を図るようにしています		小学校や特別支援学校への移行支援について、就学先で子どもの発達に合わせた環境設定や支援が行われるよう、引継ぎ方法などを検討していきます。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4	4			
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	8	0			
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	8			
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	1	7			
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	8	0			
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	3	5				
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	8	0	契約時には事業所の方針や具体的支援内容について説明を行い、保護者が安心して利用を開始できるように努めています。	事業所での活動についてはお便りや法人ブログを通じて発信していますが、行事予定のお知らせがタイムリーに行われておらず、ご迷惑おかけしている状況も生じているため、子ども達の様子や取り組みを発信できるよう、努めています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	8	0			
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	8	0			
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3	5			
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	8	0			
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6	2			
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	8	0			
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	8	0			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	8	0			

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	7	1	非常災害時の対応として、近隣施設と共に避難訓練を行っています。緊急時対応等についてはマニュアルに基づいた対応を行っています。	事業所内での取り組みが中心となっているため、保護者の方への情報提供や非常時の連携について検討し、周知できるよう取り組みます
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	8	0		
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	8	0		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6	2		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	8	0		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8	0		
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	8	0		